

研究実施のお知らせ

山梨大学医学部では、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 29 年 5 月 30 日施行）に基づき、匿名化された既存試料・情報（診療録等）の研究利用について、下記のとおり公開いたします。

〔研究課題名〕 黄砂・大気汚染物質の健康への影響リスク評価

〔研究責任者〕 山梨大学大学院総合研究部附属出生コホート研究センター・大西一成

1. 研究の目的と方法

研究期間：研究機関の長の許可日～平成 34 年 3 月 31 日

〈目的〉

本研究では、黄砂・大気汚染物質の飛来状況及びモデル予測値による健康影響を評価し、何が一リスク因子を明らかにし健康リスクへの先見的対応の可能性を模索する事が目的である。

〈方法〉

鳥取県住民 197 人に実施した紙面または WEB を用いたアンケート調査で得たデータ（匿名化：個人を識別できない）を用いて、黄砂・大気汚染物質飛来日と非飛来日の症状スコアの変化を比較する。同時にモデル値、黄砂重量、花粉、窒素酸化物、硫黄酸化物、オキシダント、微生物、重金属類などの毎日の飛散量を計測し、どの環境因子が自覚症状を関連があるか調べる。

アンケートの内容は「鼻」「のど」「目」「呼吸器」「肌」の自覚症状および「予防行動」「薬の服用」「喫煙の習慣」「現病歴」などについて尋ねた。大気浮遊粒子状物質の飛来経路には中国大陸があるため様々な大気浮遊粒子状物質を踏まえて考察する。

2. 利用する情報

2007 年 2 月 1 日～2016 年 12 月 31 日に得た、鳥取県住民の自覚症状アンケートのデータ（個人情報削除し匿名化され個人の識別ができない）を利用します。

3. 使用する者の範囲

山梨大学大学院総合研究部附属出生コホート研究センター及び山梨大学医学部社会医学講座の教員（研究計画書に記載）

4. 資料情報の管理

山梨大学大学院総合研究部附属出生コホート研究センター・大西一成

5. 利用に関する対応

研究対象者の方は、本研究についての質問等を研究責任者にすることができます。ただし、既に匿名化されたデータとなっていますので、個別に利用の制限等を行うことは困難です。

6. 研究対象者もしくは代理人の方の問い合わせ方法

本研究に関するお問い合わせは、メール又はファックス等の文書でお願いいたします。

〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座

メール：kohnishi@yamanashi.ac.jp（大西一成）

ファックス：055-273-7882